

校長室だより

NO.11 平成29年10月13日

松原市立松原東小学校長 吉岡 英治

二十四節季 「霜降（そうこう）」

10/23 頃九月中（長月：ながづき）太陽視黄経 210 度
つゆが陰気に結ばれて、霜となりて降るゆへ也（暦便覧）

北国や山間部では、霜が降りて朝には草木が白く化粧をする頃。野の花の数は減り始める、代わって山を紅葉が飾る頃である。

いよいよ稲刈り、山口さんにお世話いただきましたお米作りも来週10月16日に稲刈りを予定しています。PTAをはじめ地域皆様にご協力いただくことを、この場をお借りして御礼申し上げます。また、水の管理や雑草抜き、施肥など日々のお世話や2度の台風にもびくともしないように育てていただきました山口さんには、感謝あるのみ。

10月から代表委員や各委員が代わりました。10月1日には、紹介がありました。（右の写真）

子どもたちの人間関係に気になることがあり、意地悪な心とやさしい心の葛藤があるのではないかと思います、アンパンマンの作者である故やなせたかしさんについて調べてみました。

やなせさんは、「人間が一番うれしいことは何だろう？」と長い間考えてこられ、右のようなことばを残されていました。

「ところであなたは…!?」と問われたときに、私自身ハツとなりました。何かの時に、どちらの心が出ているのだろうか。

思い通りに進まないモヤモヤから、意地悪な心が出ている自分自身に気づきました。人からありがとうと言われると、うれしくなります。人を

喜ばせることができれば、してもらった人も喜び、喜ばせた人もありがとうと言われることでうれしくなり、誰も嫌な思いをする人はいないですね。

実は、私も子どもたちの行動から元気・うれしさをもらっています。一例をあげると、西門から登校する1年生3人が西門の手前20mくらいの電信柱から、「おはようございます。」と大きな声であいさつしてくれています。その声で元気をもらっています。私たち大人がやはり、子どもたちに見せてやりたい姿ではないでしょうか。自分も何かで人を喜ばせることができるよう、がんばりたいと思います（<（_ _）>）。

稲刈り前の田んぼの全景



児童会・各委員会の代表

ひとはみんな、よろこばせごっこをして生きています

美しく生まれたひとは、その美しさで、ひとをよろこばせることができます。

学問のあるひとは学問で、ひとをよろこばせることができます。

絵をかけるひとは絵をかくことで、ひとをよろこばせることができます。

歌えるひとは歌で、ひとをよろこばせることができます。

ひとはみんな、よろこばせごっこをして生きています。

ところであなたは…!?



人生はよろこばせごっこファンサイトより